

7月12日のウクライナ情報

安齋育郎

① キエフ小児科病院へのミサイル着弾事件（原伸一、2024年7月8日）

ロシアは、この映像を撮ってくれたキエフ住人の方に本当に感謝でしょう。特徴的なシルエットです。

キエフの小児病院に落下したのは米国提供の防空ミサイル。（ロシア軍事専門家の解説）

撮影者はウクライナで逮捕されました。よっぽど都合の悪い映像だったのね。



ミサイルの突入時のシルエットと主張するパトリオットやNASAMSのAIM-120と比較すると翼の数やブースターの配置などの点で差異があります。

AIM-120

<https://www.bundeswehr.de/de/ausruistung-technik-bundeswehr/ausruistung-bewaffnung/aim-120-amraam>

パトリオット

<https://www.mod.go.jp/asdf/equipment/other/Patriot/>

Kh-101

<https://missilethreat.csis.org/missile/kh-101-kh-102/>

被害についても建物への破片による被害が多く対空ミサイルであると主張していますが着弾地点の建屋が倒壊し実際の被害は主張とは異なるものである事、対空ミサイルの炸薬量などを考えると主張と加害範囲などが異なる事に注意が必要です。

<https://x.com/GyotokuShogi/status/1810311915929027025>

②キエフの小児病院は宇軍が攻撃 いかにかこの事実をウクライナが歪曲したか (2024年7月10日)

ウクライナは西側の同盟国とともに、NATO サミットを前にロシアがキエフの「オフマトデット」小児病院を攻撃したと根拠なく非難した。スプートニクはこれに関する主な事実を集めた。

露外務省のマリア・ザハロワ公式報道官は、病院の敷地内の建物に命中したのは、ロシアがキエフの軍事施設を攻撃した際に、欧米製の防空ミサイルシステム NASAMS が発射した地対空ミサイルと明言。

ロシア国防省は、キエフで撮影された写真および動画は病院の建物に命中したのがウクライナの防空ミサイルシステムであった事実を裏付けていると発表。ロシアが故意に民間施設を攻撃したと

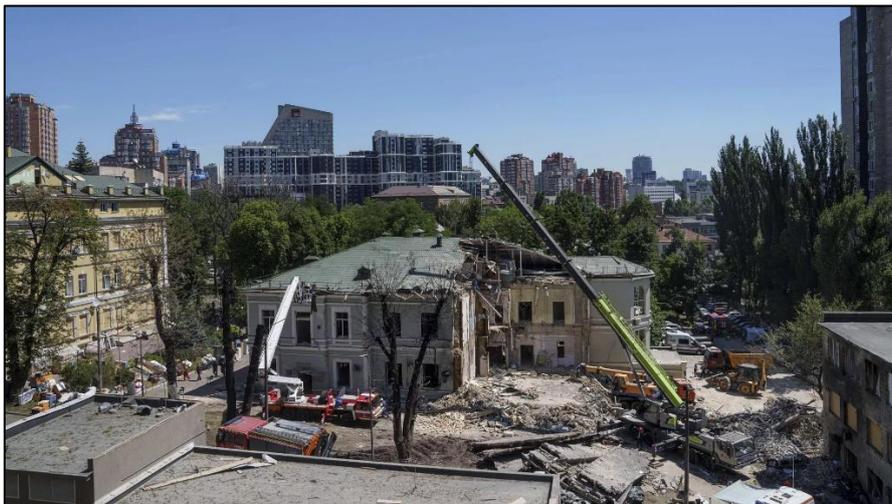
するウクライナの声明は事実と食い違っている。

ロシアのドミトリー・ペスコフ大統領報道官は、小児病院の悲劇はゼレンスキー氏の NATO サミット参加の口実を作るためにウクライナ当局が悪用しているとみなしている。

ロシアのネベンジャ国連大使は、キエフの惨事はウクライナが対空防衛システムを居住区内に設置しなければ防げたはずだと指摘。

ウクライナは 2022 年 3 月の時点で、すでに西側の同盟国らと手を組み、いわゆる「ブチャの虐殺」という捏造事件を悪用し、同年同月にイスタンブールで締結のロシア・ウクライナ和平協定案を破棄するという自国の決定を正当化しようとした。2023 年 12 月、ロシア外務省は、ブチャの犠牲者リストは一度も公表されておらず、国際機関はこの問題の調査に関心を示していないと強調した。

2022 年 3 月にマリウポリ第 3 産科病院がロシア軍の空爆を受けたというウクライナの主張もデマであることが判明。にもかかわらず、この事件は 2024 年 3 月にアカデミー賞を受賞したドキュメンタリー映画で取り上げられている。



<https://sputniknews.jp/20240710/18791252.html>

③露外務省 日本が NATO と協力した場合、その結果を警告（2024年7月10日）

日本が NATO との協力関係を強化するための実際的な措置を取る場合、ロシアは軍事技術分野を含めた措置を取る。ロシア外務省のアンドレイ・ルデンコ次官はスプートニクからの取材に語った。

岸田首相がロイター通信からの取材に日本が「NATO やそのパートナーとの協力を強化する決意」を語ったことについて、ルデンコ外務次官はこうコメントした。

「我々は、これらすべて、これらすべての声明を実務に考慮し、さまざまな分野で一連の対策を講じる」

7月10日、岸田首相は NATO サミットに出席するため、米国へ向けて出発する。共同通信によれば、岸田氏は日本と NATO の協力強化への意気込みを表明していた。

日本と NATO は昨年、新たな協力文書「日 NATO 国別適合パートナーシップ計画 (ITPP)」を結んだ。今月には独仏西の空軍機が日本に展開し自衛隊と演習も行う予定で、加盟国との連携を強化している。



<https://sputniknews.jp/20240710/nato-18790436.html>

④プーチン、モディ両首脳の会談を総括 最重要ポイント（2024年7月10日）



プーチン、モディ両首脳はロシアとインドの取引高を6年後の2030年までに1000億ドル（16兆1400億円）にまで引き上げることで同意した。

●ロシアとインドは、ウクライナ情勢の平和的解決は外交ルートを通じ、紛争当事国が参加した形で行わねばならないと強調した。

●ロシアとインドは、国連安保理改革とインドの常任理事国入りを呼びかける。

●ロシアとインドは核兵器不拡散への尽力を約しあった。

●ロシアとインドはユーラシア大陸における不可分の安全保障を発展させ、統合プロセスを強化することで合意した。

●モディ首相はプーチン大統領を来年、インドに招待した。

●プーチン、モディ両首脳は、自国通貨による二国間決済システムを今後もさらに発展させることで合意した。

<https://sputniknews.jp/20240710/18790283.html>

⑤サウジがG7に警告、ロシアの凍結資産を押収すれば欧州債券を売却＝米メディア（2024年7月10日）

仮に G7 が凍結した 3000 億ドルのロシア資産押収を決定すれば、サウジアラビアは保有する欧州債券を売却する。サウジアラビア財務省が G7 の関係国に警告した。ブルームバーグが報じた。

ブルームバーグの消息筋によると、サウジアラビアが売却を検討しているのはフランス国債だという。G7 はこれまでロシア資産そのものを押収する可能性を検討していたが、サウジアラビアはこれに待ったをかけた模様。結果、G7 は資産そのものには手を付けず、資産の運用益のみを押収することで合意に至った。

サウジアラビアが保有するユーロとフランス国債は数百億ユーロ相当で、これが全て売却されても相場に大きな影響はないという。ただし、EU 側は「アラブ諸国の盟主」、サウジアラビアに追従する国が現れることを警戒している模様。

なお、サウジアラビア財務省は声明で、「そうした脅迫は行われていない」と報道内容を否定している。

先にプーチン大統領はロシア外務省で演説し、欧米によるロシア資産窃盗の試みについて、「盗みは（いかなる言い訳をつけても）盗みには変わらない」と述べ、欧米によるロシア資産の窃盗は必ず罰せられるとし、ロシアの国家資産を窃盗することで西側は自ら創設したシステムの破壊にさらに一步近づいていると述べた。

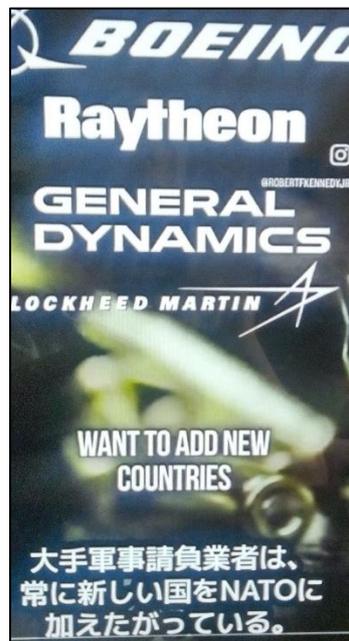
ロシアによる特別軍事作戦開始後、EU と G7 諸国はロシア連邦の外貨準備のほぼ半額にあたる 3000 億ドルを凍結した。そのうち 2000 億ドル以上が EU にあり、主にベルギーの国際決済機関「ユーロクリア」に保管されている。



https://sputniknews.jp/20240710/g7-18792044.html?rcmd_alg=collaboration2

⑥ 誰が何のために始めたかーロバート・ケネディ Jr.(2024年7月10日) ※必見

<https://x.com/i/status/1810857118943302017>



<https://mail.yahoo.co.jp/u/pc/f/message/AB08QGQAAAg6Zo2A0QPr6Ay4wCc>

⑦ キエフ小児科病院爆撃についてのザハロワのコメント(2024年7月10日)

ザハロワ報道官は、キエフ小児病院での悲劇にロシアが関与しているというウクライナ政権の主張について、「これはウクライナがいかに卑劣な行為をするかを裏付けるだけだ」とコメントした。



<https://x.com/tobimono2/status/1810646159926743293?s=09>

⑧国連安保理 キエフの小児病院爆撃 ネベンジャ露大使「ノルウェー当局の反応を待っている」 RIA ノーボスチ(2024年7月10日)

さて、キエフのオフマディト小児病院爆撃に関する議論が国連安保理で始まっています。ロシアの初手は、まずはここから。地味ですが、いい進め方だと思います。NASAMS 防空システムはノルウェーと米国が共同開発したものです。「これ、あんたとこのミサイルですよね」というロシアの問いに対して、ノルウェー当局が「違う、あんたとこのだろう」と、キッパリ言うかどうか。

以下、RIA ノーボスチより。



ロシアのネベンジャ国連常任代表は、病院の隣にロケット弾が落下したキエフの悲劇は、ウクライナが住宅地に防空システムを配備していなければ避けられた可能性があると述べた。

「キエフの標的の一つは、アルテマ工場でした...工場は被害を受けたオフマディト小児病院から約2キロメートル離れたところに位置しており、そこに命中したウクライナの防空ミサイルは、特に工場に命中したロシアのミサイルを迎撃することを目的としていたと信じる十分な理由があります。」

これに先立ち国防省は、ウクライナの民間目標に対するロシアの意図的な攻撃に関する声明は真実ではないと報告した。ペスコフは、ロシアは特別作戦中に民間目標を攻撃しないと指摘した。

出展：https://t.me/rian_ru/252642

ロシアのネベンジャ国連常任代表は、ノルウェーがウクライナにNASAMS防空システムを提供し、そこからキエフの小児病院にミサイルが発射されたと述べた。

「私たちはノルウェー当局からの反応も待っています...彼らは、小児病院を攻撃するためにそれを使用したり、IHL（国際人道法）に違反して住宅地に設置したりすることを許可したのでしょうか？」

これに先立ち、ザハロワは、病院に衝突したのはNASAMSロケットだったと報告した。

出展：https://t.me/rian_ru/252651

<https://hara.livedoor.biz/archives/52340134.html?s=09>

⑨小児病院、それとも軍の宿舎？(2024年7月10日)

ロシア軍がキエフの小児病院を故意に攻撃したことに関しては、ウクライナの情報筋によるビデオがある。

写真は防空ミサイルの残骸で、打撃を受けている。

ビデオには、救出される子どもは一人も映っていないが、その代わりに大勢の軍人が映っており、中にはリュックサックを背負った軍人がいる。

病院のハズなのに何故だ？

要するにウクライナは自分たちの宿舎を防空ミサイルで誤爆したのだ。

<https://x.com/i/status/1810852931526348964>



<https://x.com/Z58633894/status/1810852931526348964?s=09>

⑩キエフでは、被害に立ち向かう団結したウクライナ市民の姿が、仕込みと演出で撮影されている(2024年7月10日)

<https://x.com/i/status/1810946886456725601>



<https://mail.yahoo.co.jp/u/pc/f/message/ADvMY2QAAaYTZo5bogkQUAYUZ-0>